

第11回 北海道 小・中・高生短歌コンテスト 受賞・入選者一覧

【 特別賞 】

【 北海道教育委員会教育長賞 】

まばたきの鈍い月曜ほの碧いミントキャンディーのざらつきが増す	北海道旭川西高等学校	3年	斉藤 亜美
【 北海道立文学館賞 】			
全身がククッと感じたそのしゅんかんアジがつれたよ岩内の海	北広島市立緑ヶ丘小学校	4年	三浦 花音
【 北海道歌人会賞 】			
思い出の生家も今は他人の家おもかけ残す庭の紫陽花	立命館慶祥中学校	2年	石田隼太郎
【 北海道新聞社賞 】			
北竜の迷路遊んで家路着きおかえりと揺れる鉢植えひまわり	北海道教育大学附属札幌中学校	1年	都筑 小和

【 優秀賞 】

※計8名

アスパラのながいぼうしがとんがってるかぞくみんなでぼりぼりたべた	富良野市立麓郷小学校	1年	鈴木 梨央
りょうりつくりおさらをあらうおとうさんわたしのうちはろくごうのやど	富良野市立麓郷小学校	1年	高津愛葉音
木にのこる一枚の葉が落ちるころだれかも恋に落ちるだろう	札幌市立発寒東小学校	6年	三浦 佳恋
御盆明け母の当直付き合ってトイレが怖い夜の病院	札幌市立円山小学校	5年	ベネデックアシュリー
一人読む『人間失格』友達はいないんじゃないかとつくらないだけ	小樽市立菁園中学校	2年	鈴木 莉子
八月の友と見た海忘れない風にふかれる麦わら帽子	札幌市立中央中学校	2年	安藤 妃由
清明の高き天色(あまいろ)悠々と大海知らぬ札幌鶴	札幌聖心女子学院高等学校	1年	瀧田 小麦
真白な極寒の朝早起きでぼくらのために道あける母	北星学園大学附属高等学校	1年	光野 太陽

【 佳作 】

※計16名

友だちと一緒に花火たのしいな高くあがってはくりょくあるね	釧路市立武佐小学校	3年	齊藤ゆめの
友だちとせんこう花火たのしいなパチパチ光って二人で「きれい。」	釧路市立武佐小学校	3年	西原 里咲
ひさびさにあえてうれしいおじいちゃんつぎあうときまでがんばるからね	千歳市立千歳小学校	3年	中野 南
だいすきなおおばあちゃんてんごくでめざすはモデルおうえんしてね	北海道教育大学附属札幌小学校	1年	高倉小桃愛
本の中表紙めくると最後まで続きが気になるまほうにかかる	旭川市立末広北小学校	6年	須藤 遥
おじいさんもぎたてトマト持ってくる大きく赤い太陽の味	鷹栖町立鷹栖小学校	4年	佐藤 優花
太陽が私のはだをこがしてく体に刻む夏の思い出	浜中町立霧多布小学校	6年	南 知里
開かないとどうめい人間になったみたいジャンプしアピール自動ドア前	北海道教育大学附属旭川小学校	5年	上野 未悠
玄関で父はいつも待っているちよっとうざくてちよっとうれしい	岩見沢市立北村中学校	2年	今井 花菜
心のきず自分一人じゃなおせないかわりにぼくがサビオをはるよ	伊達市立光陵中学校	2年	秋田 飛翔
語彙がない二重表現誤字脱字日本語ですか僕の言語は	函館市立的場中学校	2年	川瀬 雄也
花火咲く浴衣と心揺れる裾後ろ姿に君を感じる	函館市立港中学校	3年	越尾 真織
帰り道君の笑顔に見送られプレーキ3回またねのサイン	北海道小樽工業高等学校	3年	三橋 怜
一粒の涙の奥の感情は海の底より深き青色	北海道おといねっぶ美術工芸高等学校	3年	大村 彩華
切りすぎた前髪君がほめるから短いまんまのトレードマーク	北海道富良野高等学校	1年	大村 咲
歓声と熱きライトに照らされてひととき我は恍惚のソリスト	北海道龍谷学園双葉高等学校	2年	野場 彩歌

【 入選 】

※計60名

夏の夜(よ)にオレンジのメロン食べるなり笑顔うきでこの田中家に	池田町立利別小学校	3年	田中 志穂
ふうけいがみどりいっぱいきれいだなそらも青ぞらゆめいっぱいさ	江別市立角山小学校	3年	及川 花実
夏休みでつかいふねでたのしいな友だちとあいたんけんしたよ	釧路市立武佐小学校	3年	佐々木空雅
暑い日にルスツリゾートたのしいながれるプールひきずられるよ	釧路市立武佐小学校	3年	穴戸 希菜
やきとりやカステラ食べておいしいな天(そら)は五こ食べてはらいっぱいだ	釧路市立武佐小学校	3年	田村 天
夏休みあばしりかんとくたのしいなうごく人形あちこちにいた	釧路市立武佐小学校	3年	鶴嘴 莉久
おまつりできんぎょすくいがたのしいなとれないけれどまたやりたいな	釧路市立武佐小学校	3年	吉岡 花
夏休みおまつりってふねのった友だちとあいたんけんしたぞ	釧路市立武佐小学校	3年	渡邊 悠
ガラスふきまわしてでかくコップをつくるおとうさんいつもはんそでたんぱん	富良野市立麓郷小学校	1年	河野 智克
おとうさんといっしょにトラクターではたけしごといっぱいしゃべったべやべやばっかり	富良野市立麓郷小学校	1年	由利 杏奈
さくらんぼまっかなビーだまみたいだなおじいちゃんにもたべてほしいな	富良野市立麓郷小学校	1年	横井 泰河

さくらんぼふたごでなかよくっついてるもったいないからたべるのやめよう	富良野市立麓郷小学校	1年	渡辺 理心
はらぺこの窓に雪どけようてい山かぶりつきたい大きなほしいも	北海道教育大学附属札幌小学校	3年	都筑 暖和
天ざるにおろし天ぷらとろろそばじいじのそばやは100ぴきまつり	室蘭市立知利別小学校	2年	宮西 駿斗
夏まつり暗くなったらその時に花火が上がりみんなも上がる	室蘭市立八丁平小学校	3年	新庄 颯太
夏まつりたこやきうまい！うますぎる！！ぜんちゃん30オレ45こ	利尻富士町立鷺泊小学校	3年	西島 一樹
炎天下歩きつかれてひとやすみ見上げてみれば空ラムネ色	旭川市立末広北小学校	6年	三浦 愛和
お父さんおぼん休みでひげのばしビールかたてにソファでごろん	札幌市立鴻城小学校	4年	三橋 凜花
ペルセウス見上げた空に流れ星キラリ一筋すっと消えゆく	札幌市立栄南小学校	5年	中野 蒼空
地平線燃える夕日がおちていく真夏の夜空に灯る赤月	札幌市立栄南小学校	6年	法邑 弥奈
飛びこみ台キラキラ輝く水面が私をプールへ吸いこんでいく	札幌市立札幌北小学校	6年	門田 夕依
夏祭り胸がどきどき止まんないとなりにいる子ぼくの好きな子	札幌市立澄川南小学校	6年	阿部 豊
ふえの音なみだとあせがまじりあい息がきれても走り続ける	札幌市立発寒東小学校	6年	小室 舞香
道ばたに赤い葉たくさん落ちている離れた心どこかにないかな	札幌市立発寒東小学校	6年	庄野 涼那
市場たんけんわくわくどきどきとまらない早起きだけのおどろきスポット	札幌市立円山小学校	5年	谷口 紫野
はやすぎるちょっと待ってよ流れ星私の願いは星の数ほど	札幌市立円山小学校	5年	堀田あかり
まっくらな地球にねころび星を観る赤い火星とさそりの心臓	札幌市立円山小学校	6年	奥山 航輔
墓参り帰りの海でカニ見つけじじとたわむる積丹ブルー	札幌市立円山小学校	6年	田尻 菜翔
金メダル目ざして今は走るだけいつかわたしのむねでかがやけ	積丹町立日司小学校	4年	三上 琳加
五りょうかくどこまで続く桜道坂を登ると桜のじゅうたん	中札内村立中札内小学校	4年	小熊 駿太
満天の流星群の徒競走めかせよぬかせボルトの記録	北海道教育大学附属札幌小学校	4年	亀山 寧々
雨上がり長ぐつの下に小さい空少女は空を飛んでいるよう	石狩市立樽川中学校	2年	加藤 優奈
ペン一本すぐにえがける私の分身最近なんだかさびしそう	置戸町立置戸中学校	2年	長澤 悠
ハードルを跳べずに帰るその道で明日こそはと背中押す風	札幌市立栄中学校	2年	中村 結
かわいたら蛇口をひねってカウントダウン十秒独占あの子の隣	札幌市立札幌中学校	3年	吾妻 花怜
恋すると人はきれいなになるのならきっと私はテイラーズウィフト	札幌市立札幌中学校	3年	剣持 陽菜
風鈴が夏の思い出語りだす空を見ながら私は聞き手	札幌市立札幌中学校	3年	菅井柚衣子
黒板の隅にかいた「キミが好き」短いチョークと私の心	札幌市立月寒中学校	2年	角田 杏
アスパラの収穫中に吹いてくるさわやかな風夏のおとずれ	札幌市立平岡中学校	2年	中安さくら
枝拾うぶどう畑に寄りそいぬ幸せはこぶ四つ葉見つけて	札幌市立平岡中学校	2年	坂東 那菜
夏の日の思い出全て笑みにかえ最後のしめは打ち上げ花火	豊頃町立豊頃中学校	3年	脇坂まりん
猛暑の日歌って弾いてさげんたら汗の分だけ曲になってく	ニセコ町立ニセコ中学校	2年	齊藤凜太郎
色あせたモノクロの町君がいるただそれだけでカラフルな町	別海町立別海中央中学校	2年	三栖 汐音
思い出の代弁をする待ち受けのこの夏だけのスペシャルショット	北海道龍谷学園双葉中学校	2年	松山 優月
淡い恋君と二人で観覧車味なきガムを噛み締めたまま	立命館慶祥中学校	3年	中野 日和
凜として黄金色に立つ君は背高のつぼの夏の貴婦人	旭川龍谷学園旭川龍谷高等学校	1年	村山 健
そばにいる時間が私の宝物いつか思いを伝えられたら	北海道旭川工業高等学校	2年	安藤 允智
家族とはいつも隣にいてくれる血が繋がってなくてもいい	北海道小樽工業高等学校	2年	鈴木 陽太
夕焼けで伸びる二つの黒い影父より長く超えた身長	北海道小樽工業高等学校	3年	庄木 翔
手の中の志望理由書見つめたらモノクロ世界色つき始め	北海道小樽工業高等学校	3年	平野 大成
街の空狭くなりしといふけれどビルを仰ぎて天涯を知り	北海道札幌北高等学校	3年	村田 夏子
ライオンのあの風貌でネコ科なら私はきつとナマケモノ科な	北海道滝上高等学校	3年	小林 礼奈
親と子で顔も性格も違うけど恋する相手は似ているものね	北海道津別高等学校	2年	菊池 凧紗
浴衣きた君の手引いて走り出す人群れかき分け高鳴る花火	北海道富良野高等学校	1年	川上 尚人
夕立の向こうに君と同じ傘人違いでも心が躍る	北海道富良野高等学校	1年	森川 雪絵
いつ来るの？キミの返信待っている画面を見つめ今日も夜ふかし	北海道富良野高等学校	1年	矢吹 歩美
朝六時「おはよう」の声のかわりにはまだあたたかいお弁当箱	北海道富良野高等学校	3年	佐藤 麻衣
墨の香の漂う部室で条幅の白い世界に筆舞い踊る	北海道龍谷学園双葉高等学校	2年	佐野 史果
夏の葉がせわしく風に揺らされて進路に迷う僕と重なる	北海道龍谷学園双葉高等学校	2年	吉田 侑生
穫れたての生ウニ食べて噛みしめる故郷の海よ豊かな恵みよ	北海道龍谷学園双葉高等学校	3年	中山 涼未

入賞されたみなさま、まことにありがとうございます。